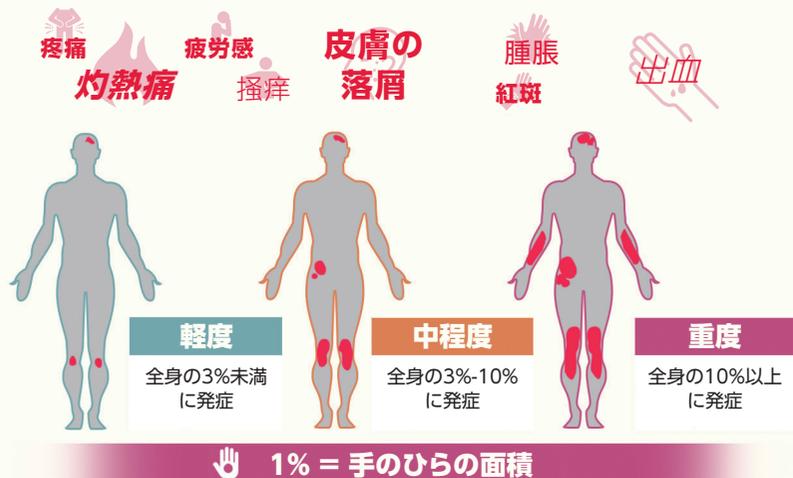
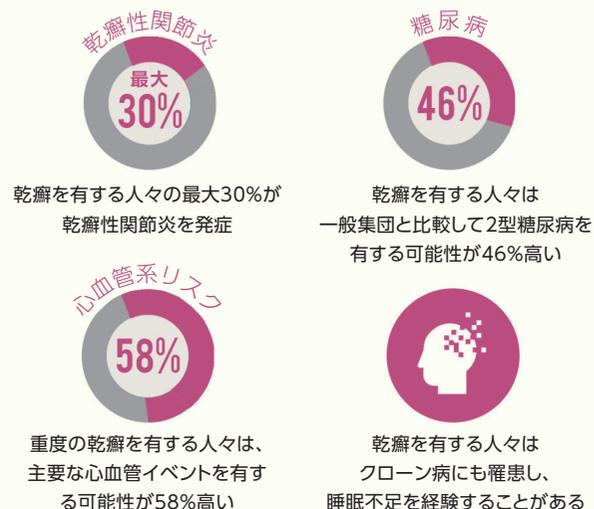


乾癬を理解する

症状



合併症



社会心理的及び経済的影響



治療

局所療法

-ジプロピオン酸ベタメタゾンとカルシポトリオール
 の併用療法
 -ビタミンD3類似薬 -ステロイド -レチノイド -ジトラノール

光線療法 (レチノイド併用)

-PUVA (全身、局所)
 -ビタミンD3類似薬 -ステロイド -レチノイド -ジトラノール

全身療法

生物学的製剤 - シクロスポリンA
 -メトレキセート - フマル酸

軽度の乾癬
患者の52%

中程度の乾癬
患者の36%

重度の乾癬
患者の12%

非常に基本的な対処法から高度な生体分子製剤まで治療法がある
 乾癬を治癒する方法はない一方で、新しい治療法に対する研究は続いている

乾癬の世界的な有病率



乾癬の国際的な認知への長い道のり

2014年、乾癬は世界保健総会において初めて重篤な非伝染性疾病に指定された
全ての加盟国は次のように認識している:

- ① 誤った診断または診断の遅れ
- ② 不適切な治療法選択
- ③ 治療への不十分なアクセス

世界中で
何百万人も
無用な発病をまねいている



2016年、世界保健機構(WHO)は乾癬の公衆衛生へ及ぼす影響に
焦点を当てるために地球規模の報告書を発表し、
乾癬が人々の生活に影響を与える可能性のある範囲の
認知を高めるのに役立っている

この報告書は、乾癬の不必要な社会的、心理的および経済的影響に対処する上で
ステークホルダーがどのように重要な役割を果たすことができるかを示した

世界保健機構 グローバル報告 提言

政策立案者

- ① 乾癬患者が専門医の治療を受診できるようにする
- ② 一般開業医に乾癬に関する教育を提供し、早期診断を向上させ、不可逆な関節の変形と機能障害を防止する
- ③ 乾癬の認知を高め、社会的烙印や差別と闘う

患者団体

- ① 現在存在しない患者団体の創設を奨励する
- ② サポートのネットワークを作り、患者に対話の機会を与える
- ③ 政策立案者にグローバルなコミットメントについての責任を問い、乾癬患者に対する差別と戦う

医療従事者

- ① 一般診療において、乾癬は重篤で慢性的に合併した状態であるという認知を高める
- ② 治療遵守の障壁を特定するために患者と協力する
- ③ 乾癬の診断と治療に関するガイドラインを作成する

研究者

- ① 病気の症状を予防し管理するための新しい治療法を研究する
- ② 乾癬と併発症状との関連性をさらに明確にする
- ③ 世界レベルでの乾癬の発生率と罹患率についての質の高いデータを収集するための研究方法を調和させる

1億人の乾癬を有する人々が十分な治療を受けられず、高い心血管イベントリスクにさらされながら、社会や職場から汚名と差別を受け続けている

乾癬の障壁を排除し、社会経済的発展を図るためには、協働的アプローチを通じてWHOの決議を地域的に実施する必要がある



Please visit
www.ifpma.org/psoriasis
for more information